

第53号
令和2年12月発行

庄瀬 コミ協だより

【発行者】
庄瀬地域コミュニティ協議会

新潟市南区庄瀬6489
TEL/FAX 025-372-2901
Mail/syouze.community
@at.wakwak.com



・・・庄瀬地区文化祭ご来場ありがとうございました・・・

10月31日(土)庄瀬小学校体育館にて開催され、地域内各団体の活動報告やサークル活動の作品、ワークショップ等々に賑わいました。

「庄瀬のいいとこみ〜つけたっ写真展」ではテーマをNostalgia(郷愁)とし、明治や昭和初期などの懐かしい風景や行事の写真を展示しました。モノクロの古い写真をほんの少しだけカラー化したので特に年配の方は懐かしい情景が鮮明に浮かび上がったのではないのでしょうか。会場で思い出話に花が咲く様子も見られました。

活動自粛している団体も多くある中、文化祭開催にご協力下さいました各団体の皆様、大変ありがとうございました。



しょうぜっ子ファームに可愛い看板! ~庄瀬地区農地・資源保全会~

コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、世の中が自粛ムードであるなか、今年度あらたに開設された「しょうぜっ子ファーム」のプロモーションの観点から可愛い看板が設置されました。イラストは、子育て漫画エッセイストのちやい文々さんの描き下ろしです。製作と設置は地元の看板屋さん、白鳥社にお願いをしました。

看板を見た地域住民の皆さんからは、「庄瀬にちやいさんのイラストがあるなんてビックリ!」「可愛いイラストで畑が華やかになった!」など温かく嬉しい声をいただいています。プロのイラストレーターに描き下ろしてもらうのは、なかなか勇気のあることでしたが、ちやい文々さんは制作依頼に快諾して頂き実現することとなりました。

「つくろう。」「まもろう。」「つながろう。」

この看板の制作するにあたりキャッチコピーです。このキャッチコピーがここ庄瀬に住むみんなに根付いてほしいという思いで考えました。

新潟市の食糧生産の拠点である新潟市南区。俯瞰で見た時に食料生産という命に関わる大きな役割を担っているのだと気付かされます。作物を作り続け、環境を守り、みんなと繋がっていく。私たちが生まれ育ったこの場所は豊富な水があり、土壌があり、作物が育つ素晴らしい土地。あらためて生まれ育った庄瀬に感心を持って欲しい。そして大地の恵みに感謝していかなければならないのだと思います。



サザンフラワーロード作戦

11月7日(土) 53名参加

肌寒い中、各自治会からご協力頂き旧中学校跡地と庄瀬小学校通学路周辺に水仙の球根を植栽いたしました。春の開花が楽しみです。

また、地域環境整備の一環として農村公園隣の多目的広場の除草作業も実施いたしました。

今後も庄瀬の美しい景観を守るため地域一丸となって取り組んでいきたいと思います。



コミュニティ懇談会

区長と語る会

11月5日(木)生活センターにて開催
コミ協理事及び自治会長総勢27名が出席、現在の南区の現状や取り組みについて区長から説明していただきました。

庄瀬コミ協からは①人口減対策②空き家対策③防災④公共交通⑤農業・商工業の振興の5つのテーマを取り上げ各担当課長と意見交換をし、積極的に質問や要望が出されました。

